

# 日東紡 福島工場・第二工場

日東紡のリスクコミュニケーション

# Nittobo

日東紡 福島工場

総務部



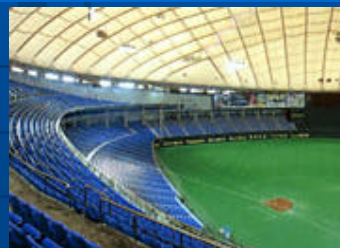
## 日東紡 福島工場と第二工場概要

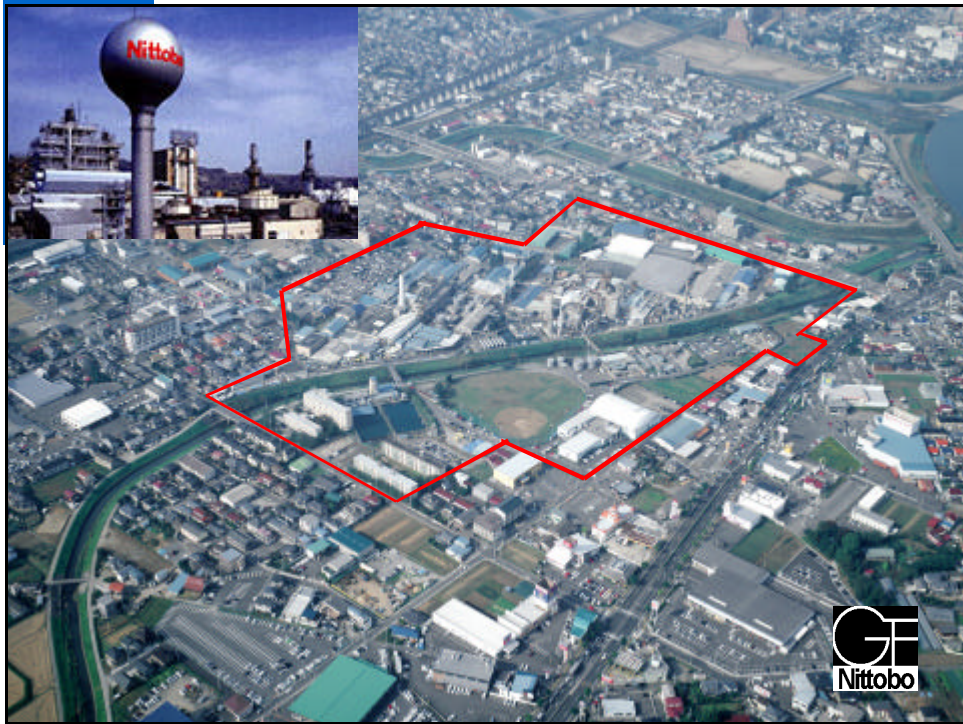
福島工場

グラスファイバー

第二工場

ガラスクロス





## 工場の環境行動目標

1. 省エネルギー
2. 廃棄物の削減
3. 化学物質の削減  
(リスクコミュニケーション)
4. 地域社会への貢献  
等その他



## 省エネルギー

LNG（液化天然ガス）  
への燃料転換

二酸化炭素の20%削減

低コストによる経費削減

メタンガスの安全性



# LNGパイプライン化



バルブステーション

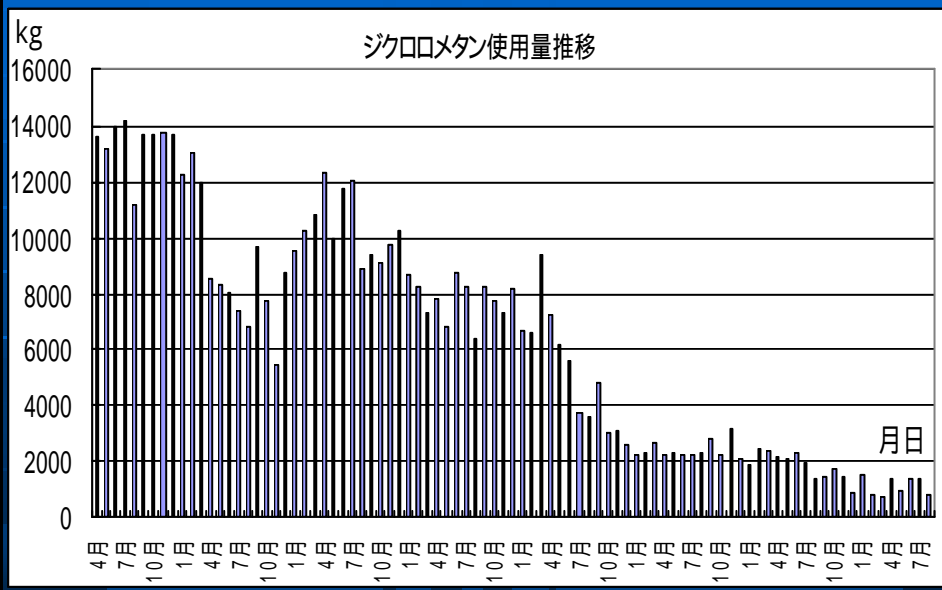


# 廃棄物削減

## 圧縮機(補助金活用による導入)



# 化学物質の削減 (2000.4月~)



## 化学物質管理委員会

工場長

化学物質管理者 (委員長)

衛生管理責任者

衛生管理者

環境管理責任者

衛生工学衛生管理者

産業医、作業環境測定士他



## 新規化学物質管理

・新規資材の購入時には必ず、  
リスク評価又はアセスメントを実施。

評価項目は取扱量、頻度、従業員数、  
暴露の可能性、法規制、廃棄物の発生、  
排水、排ガスの発生、急性毒性、がん  
原生、変異原生、生殖毒性等の有害性  
等 20項目以上で評価を実施



## 化学物質管理

住宅に囲まれた工場



地域との共生



リスクコミュニケーション



## リスクコミュニケーション事例

日東紡福島工場では「モニター委員会」と称するリスクコミュニケーションを半年に一度開催。

(開催時期は8月と12月)

約40年近く継続実施。



## リスコミ事例

「モニター委員会」の名前の由来

環境測定項目の中のひとつに

「LTP測定」があります。

工場付近に住む地域住民の方々の

土地を借用し、測定器を設置して

モニターとなって頂く事から

「モニター委員会」の名前となる。



## リスコミ事例

モニター委員会

福島工場

鳥谷野 郷野目地区

第二工場

佐倉地区

鳥谷野地区は今年で70回

郷野目地区も54回

佐倉地区も20年継続





## リスコミ事例

### 実施までのスケジュール

- ・4月 町内会名簿の取寄せ
- ・6月 モニター委員会日程調整  
(町会長、区長へ案を送付)
- ・7月 モニター委員会案内状送付
- ・8月 上期モニター委員会開催

以下、下期も同様



## リスコミ事例

出席者について (地域住民側)

出席者は地区の会長及び区長をはじめとし、女性も含めて40名程度で実施

- |       |        |
|-------|--------|
| ・町会長  | ・総務部長  |
| ・副町会長 | ・衛生部長  |
| ・顧問   | ・婦人部長  |
| ・会計   | ・農事組合長 |
| ・地区代表 |        |



## リスコミ事例

出席者について (会社側)

- ・工場長又は製造部長
- ・総務課長
- ・事務係長
- ・人事課長
- ・安全係長
- ・施設課長
- ・環境技術係長
- ・環境保全事務局
- ・市会議員



## リスコミ事例

モニター委員会スケジュール

- 16:00 ~ 工場、製造部長挨拶
- 16:10 ~ 工場付近環境測定結果報告
- 16:30 ~ 工場の環境保全活動報告
- 17:00 ~ 工場の環境施設見学
- 18:00 ~ 懇親会



## リスコミ事例

### 報告内容

LTP測定結果

環境測定結果

(工場放出口並びに敷地境界測定)

官庁立入査察結果

環境関連報告



## モニター委員会のポイント

地域住民の立場で考える

工場周辺に住む住民にとって問題

となる事は排出濃度ではなく、

自宅付近の環境であり、総排出量  
(蓄積量)



L T P 測定法の採用



## LTP測定法

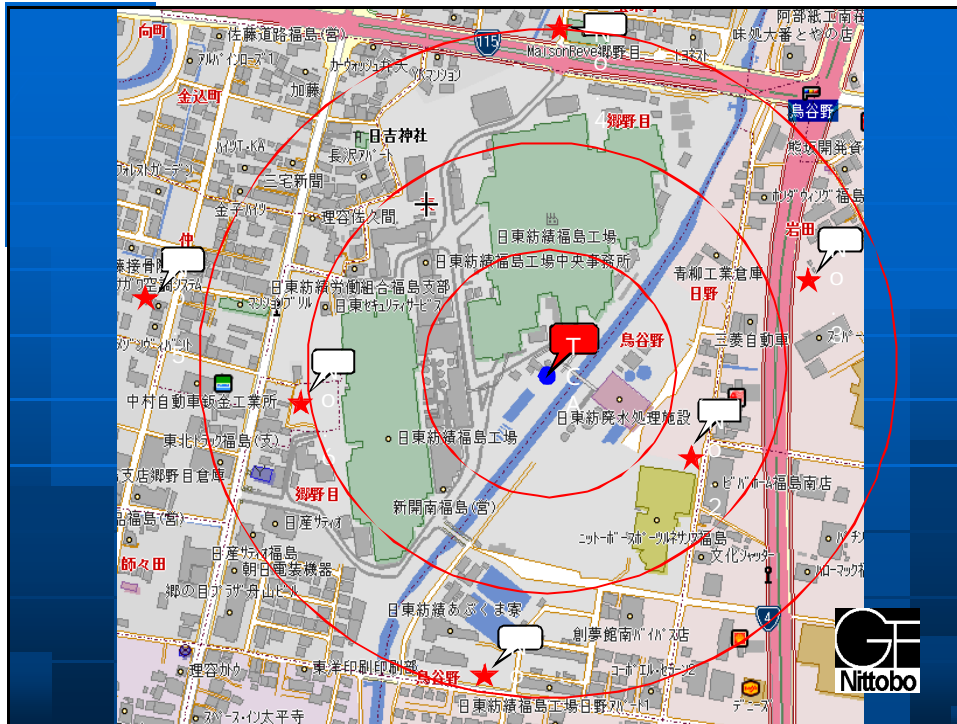
### Lime Treated Filter Paper Method

石灰水に浸して、乾燥させた濾紙を大気中に  
放置して、濾紙に吸着したフッ素を測定。  
長期間におけるその地域の暴露量を測定できる  
方法である。自然採取法であり、風向き等の  
影響を大きく受ける欠点もあるが、それが本当  
の蓄積量となることから採用。  
(原案は県立福島医大教授)



## LTP測定法（サンプリング装置）





## わかりやすい資料の作成

### 1) 用語の説明

専門用語には必ず解説を付ける。

ppm = 1 / 1,000,000

BOD (Biochemical Oxygen Demand)

騒音 (dB) の対数計算

アスベストについて等



## わかりやすい資料の作成

### 2) グラフによる推移の説明

規制値に対する数値よりも  
どの程度低減しているのか？

### 3) 写真や図解による説明

実施事例の紹介等



## 工場見学

### 1) 環境施設の見学会



## 工場見学

- 1) 工場では何を作っているのか？
- 2) 排水、排ガスをどう処理をしているのか？
- 3) 地域住民の要望に応える見学会の実施。



## 特記事項の報告

- 1) 環境トピックス  
その時の社会面を賑わすような報告
- 2) 継続的改善  
次の改善対策や抑制方法の説明
- 3) 勉強会として  
地域住民と共に学び成長







## 質問、意見等

- ・NOxにおいてボイラーと発電機で測定値や規制値が違うのはなぜ？
- ・生産工程や生産品を見せて貰えることは非常に勉強になる。
- ・工場排水と飲料水の違いは？
- ・ガラス繊維で液晶は作らないのか？



## 注意している事

モニター委員会の席上においてなかなか質問しにくい事などは懇親会の会場において出来る限り聞き出すようにする。

どんな質問でも次回のモニター委員会にて回答を発表することが大切。



## 今後の課題

1. ゼロリスクへの挑戦
2. REACH規制等、法規制の早期対応



## その他のリスクコミュニケーション

- 1) モニター委員会と環境施設見学会
- 2) 化学物質情報誌・・・NITEへの掲載  
独立行政法人  
製品評価技術基盤機構  
化学物質センター 発行  
(モニター委員会の記事)



【実践・2】企業や自治体等との取り組み

【実践】

リスコムはユニバーシティを、化学科に属するリスコム専攻科と併せて、地域の企業と連携した企業への就職活動の場として、企業との連携が実現されています。

しかし、その連携が実現するためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。

【実践】

リスコムはユニバーシティを、化学科に属するリスコム専攻科と併せて、地域の企業と連携した企業への就職活動の場として、企業との連携が実現されています。

しかし、その連携が実現するためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。

【実践】

リスコムはユニバーシティを、化学科に属するリスコム専攻科と併せて、地域の企業と連携した企業への就職活動の場として、企業との連携が実現されています。

しかし、その連携が実現するためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。企業側からの協力を得るためには、企業側からの協力を得る必要があります。



## 地区清掃活動への積極的参加

河川敷除草  
(荒川クリーン大作戦)



水路清掃



## 環境施設見学会の開催

1) 福島大学附属中学校

9月6日(木) 9:00~12:00

1年生、43名来場

(昨年も1年生 65名来場)

工場の環境保全活動の見学

2) フェンネル掲載 (クリーパー)







## 今後の予定

- ・9月28日(金)に山形県米沢市八幡原下水道協議会のメンバーが環境施設見学会に来場予定。
- ・10月19日(金)は埼玉県蕨市役所が環境施設見学会に来場を予定しています。

工場の環境施設見学を希望される方はいつでもどうぞ！



ご清聴ありがとうございました。

# Nittobo

日東紡 福島工場 総務部 施設課

TEL 024-546-3136

FAX 024-546-3185

